

視力検査の方法

用意しましょう

- 視 標：「視力検査について」の下の検査用視標を線にそって切り取ってください。
- 眼 帯：目を被うものとして、5cm位の大きさのガーゼまたはティッシュペーパーとそれを止めるバンソウコウやテープ等を用意しましょう。
- メジャー：距離をはかるものを用意しましょう。
(ものさし)

※視力は、楽に本が読める程度の明るい部屋で検査してください。

練習しましょう

- まず、両目をあけて、少し離れて輪を見せます。
- 切れ目の方向を、指で示して答えさせます。
(図2のように、輪を紙で作ってお子さんに持たせて、答えさせる方法でも良いでしょう。)
- 切れ目の方向は、左右上下の4方向とします。
- 視標の向きを変える時は、必ず一度、視標をかくしてから変えてください。
- 両目をあけて、切れ目の方向を正しく答えられたら、検査をしましょう。

図1 視標の見せかた

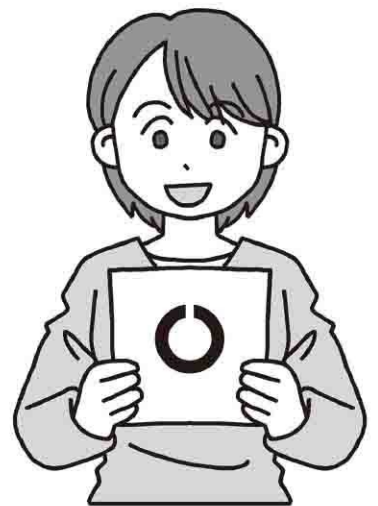


図2 切れ目の答えかた
圧迫しないようにバンソウコウやテープ等で図のように貼ってください。

検査しましょう

- 視標から正確に2.5m 離れて行います。
- まず、両目で検査をしましょう。左右上下の4方向を見せて、おのこの方向で正確かどうか検査してください。
- 次に、用意した眼帯を図2のようにバンソウコウ等で貼り、左目をかくして、右目の検査をしましょう。
- 左右上下の4方向で、見えるかどうか検査をしましょう。
- 続いて、同じように右目をかくして、左目の検査をしましょう。



両目、右目、左目で4方向の検査を行い、その結果を「3歳児視覚健診票」の視力検査結果の欄に記入して、3歳児健康診査の日にお持ちください。